

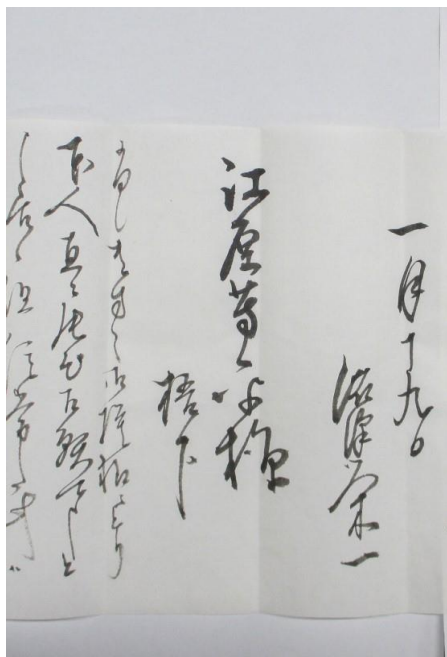
島村蚕種業と渋沢栄一

10/23
(土)

時間 10:00 ~ 12:00

講師 宮崎 俊弥 氏

(共愛学園前橋国際大学名誉教授)



(県立文書館寄託江原家文書P0113 No.1097-1)

テーマ展示「群馬の近代産業のめばえー渋沢栄一・渋沢一族との関わりー」に関連し、渋沢栄一が島村の蚕種業発展にも大きく関わっていたことを、当館収蔵史料を中心に読み解きます。

対象

文書館が所蔵する歴史資料や群馬県の歴史に興味・関心のある県民で、新型コロナウイルス感染拡大防止のため裏面注意事項をお守りいただける方

定員 40人(先着順)

受講料 無料
(テキスト代として500円を負担。)

【募集方法】

「E-mail」または「電話」「来館」で、文書館あて、ご応募ください。

(1) 「E-Mail」の場合は、以下の①～⑤を必ずご記載下さい。

①「ぐんま史料講座参加希望」、②氏名(ふりがな)、③年齢、④住所、⑤電話番号(緊急連絡先)を記してください。

(2) 「電話」「来館」の場合も、「E-Mail」の記載事項と同じ内容をうかがいます。

※メールでご応募の方には、受付メールを数日中に返信します。届かない場合はご連絡ください。

なお、車いす利用等、必要な配慮事項がある場合は、事前にご連絡ください。

【申し込み先】 群馬県立文書館 (ぐんまけんりつもんじょかん) 古文書係

〒371-0801 前橋市文京町3丁目27-26 (二子山古墳の西隣)

TEL : 027-221-2346 E-mail : monjyo@pref.gunma.lg.jp

【申し込み期間】 令和3年10月5日(火)～

※電話・来館の受付時間: 9:00～17:00

定員に達した時点で募集を打ち切らせていただきます。

<注意事項>

- ①万一新型コロナウイルス感染者が発生した場合、ご提供いただいた情報が必要に応じて保健所等の公的機関へ提供される場合があることをご承知おきください。
- ②受講時は、マスク着用、手指消毒、検温、「健康状態申告書」(当館HPよりダウンロード可)の記入・提出をお願いします。
- ③「群馬県立文書館利用時における留意事項」(HP掲載)を必ずお読みいただき、遵守していただきますようお願いいたします。
- ④終了後も、14日間を目安に1日1～2回程度、発熱や感染症状の有無を確認していただきますようお願いいたします。
- ⑤詳しくは文書館HP(<https://www.archives.pref.gunma.jp/>)をご覧ください。

※新型コロナウイルス感染症拡大の状況によっては中止になる場合もあります。また、お申し込みにあたっては、お住まいの各自自治体の判断に沿って、慎重に判断していただきますようお願いいたします。

令和3年度県立文書館テーマ展示

「群馬の近代産業のめばえ

—渋沢栄一・渋沢一族の関わり— 10月1日より再開します！

幕末から明治時代にかけての群馬県は、蚕糸業をはじめ様々な近代産業が勃興しました。その中にはNHK大河ドラマ「青天を衝け」の主人公渋沢栄一とその周辺の人たちも、少なからぬ関わりを持っていました。今回の展示は、幕末から明治前半までの特色ある産業発展の一端を、文書館収蔵の古文書に特定歴史公文書等を加えて紹介しています。

開館時間：午前9時～午後5時

休館日：月曜、月末、祝日、

※インターネットでもご覧いただけます

観覧無料

注意事項

- ・電話での事前予約制です。空きがある場合は当日入館も可能です。
- ・マスク着用、手指消毒、検温、「健康状態申告書」の記入をお願いします。
- ・詳しくは文書館HP(<https://www.archives.pref.gunma.jp/>)をご覧ください。